

小5理科 メダカのたんじょう

名前

- 問1 受精したメダカのたまごは、たまごの中でようすが変化しながら育ちますが、子メダカが誕生するまでにおよそどれくらいの時間がかかりますか。
1. 約2年 2. 約2週間 3. 約2か月 4. 約2日
-
- 問2 両目で見ることで、観察するものを立体的に見ることができる顕微鏡はどれですか。
1. 電子顕微鏡 2. 双眼実体顕微鏡 3. 解剖顕微鏡 4. 光学顕微鏡
-
- 問3 メダカのオスの体の特徴について、正しく説明しているものはどれですか。
1. 背びれに切れ込みがあり、しりびれが丸みを帯びて細くなっている。 2. 背びれに切れ込みがなく、しりびれが平行四辺形に近い形をしている。 3. 背びれに切れ込みがなく、しりびれが丸みを帯びて細くなっている。 4. 背びれに切れ込みがあり、しりびれが平行四辺形に近い形をしている。
-
- 問4 メダカを飼う水そうの置き場所として、ふさわしくないものはどれですか。
1. 日光は直接当たらないが、十分に明るい部屋の中 2. 日光が直接当たる明るい窓際 3. カーテンで直射日光をさえぎった明るい場所 4. 日光が直接当たらない明るい教室の棚
-
- 問5 メダカのおすとおめすを見分けるときに、形に注目する2つのひれはどれですか。
1. むなびれとはらびれ 2. せびれとしりびれ 3. おびれとむなびれ 4. せびれとおびれ
-
- 問6 メダカの水槽の水換えをするとき、使う水や量について正しい方法はどれですか。
1. 1日汲みおきた水道水を使い、半分くらいずつ入れ替える 2. 1日汲みおきた水道水を使い、全部入れ替える 3. 蛇口から出たばかりの水道水を使い、全部入れ替える 4. 蛇口から出たばかりの水道水を使い、半分くらいずつ入れ替える
-
- 問7 メダカにたまごを産ませるために、おすとおめすをどのように飼う必要がありますか。
1. 水そうを透明な板で仕切って飼う 2. 別々の水そうで分けて飼う 3. 別々の水そうで分けて飼う 4. 同じ水そうでいっしょに飼う
-
- 問8 メダカに卵を産ませるために、水槽の中に入れておく必要があるものはどれですか。
1. 貝がら 2. どん 3. 大きな石 4. 水草
-
- 問9 めすのメダカのひれには、どのような特徴がありますか。
1. せびれに切れこみがあり、しりびれの後ろが短い。 2. せびれに切れこみがあり、しりびれの後ろが長い。 3. せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短い。 4. せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが長い。
-
- 問10 メダカにえさをあたえるとき、1回にあたえる量として正しいものはどれですか。
1. 食べ残さないくらいの量 2. 水そうの底につもるくらいの量 3. 1日中食べ続けられるくらいの量 4. メダカの体重と同じくらいの量
-
- 問11 メダカを健康に飼うために、水槽を置く場所として最も適切な場所はどこですか。
1. 光がまったく入らない暗い場所 2. 直射日光が一日中よく当たる場所 3. ストープの近くのあたたかい場所 4. 直射日光の当たらない明るい場所
-
- 問12 たまごから生まれてすぐのメダカの子は、おなかにどのようなものを持っていますか。
1. 砂が入ったふくらみ 2. 空気が入ったふくらみ 3. 水が入ったふくらみ 4. 栄養の入ったふくらみ
-
- 問13 生まれたばかりの子メダカのおなかにある袋には、何が入っていますか。
1. 敵から身を守る毒 2. 泳ぐための空気 3. 育つための養分 4. 体を冷やす水
-
- 問14 双眼実体顕微鏡を使って観察するとき、ものの見え方はどのようにになりますか。
1. 上下左右が実物と逆の向きに見える。 2. 左右だけが実物と逆の向きに見える。 3. 上下左右が実物と同じ向きに見える。 4. 上下だけが実物と逆の向きに見える。
-
- 問15 メダカに卵を産ませるために、水槽の中に一緒に入れておく必要がある組み合わせはどれですか。
1. オスとオス 2. オスとメス 3. 子どものメダカだけ 4. メスとメス
-
- 問16 受精したメダカのたまごの中で、だんだんとメダカらしい姿に変わっていくことを何といいますか。
1. たまごの呼吸 2. たまごのそとでの変化 3. たまごの中での変化 4. たまごの受粉
-
- 問17 おすとおめすが体をすり合わせて、めすがたまごを産み、おすが精子を出す一連の行動を何といいますか。
1. メダカの産卵 2. メダカの受粉 3. メダカの羽化 4. メダカの脱皮
-
- 問18 メダカを飼育するとき、えさは1日に何回あたえるのがよいですか。
1. 1週間に1回 2. 毎日5〜6回 3. 毎日1〜2回 4. 2週間に1回
-
- 問19 生まれたばかりの子メダカは、しばらくエサを食べなくても生きていくことができます。それはなぜですか。
1. 親のメダカから口移しでエサをもらうから。 2. 水の中にある空気だけで育つことができるから。 3. 体が小さくて、まったくエネルギーを使わないから。 4. おなかに育つための養分が入った袋があるから。